

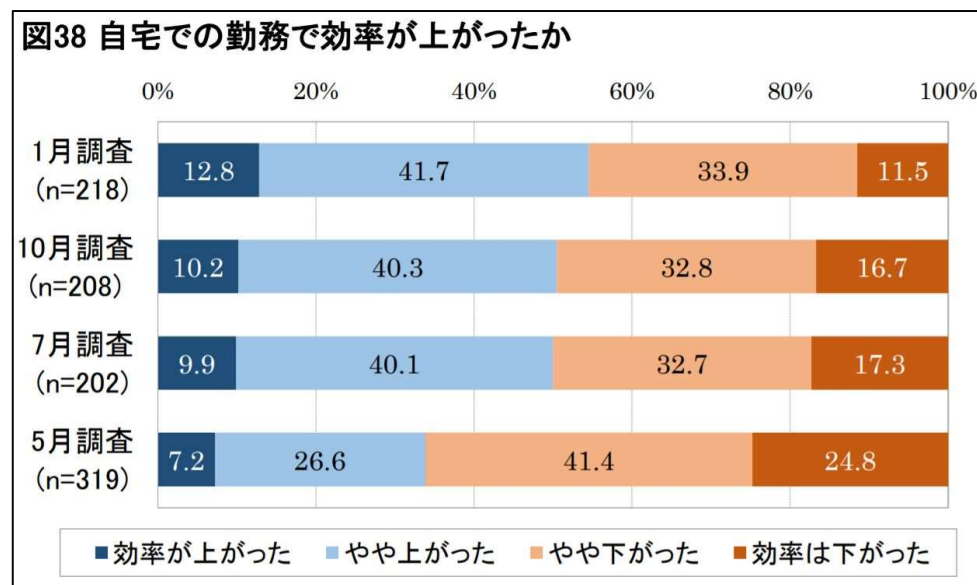
# 研究所 月報 2021.2

## 半数以上が業務効率アップ

徐々に向上している在宅勤務の業務効率

昨年、新型コロナウイルスの感染拡大による働き方のもっとも大きな変化は在宅勤務の普及だったのではないのでしょうか。最初の緊急事態宣言が発令された頃、多くの企業が十分な準備がないまま、在宅勤務を開始したことから、効率の低下が多くの企業で問題となりました。その結果、緊急事態宣言解除後に多くの企業が在宅勤務を取りやめるといった動きに繋がりました。

しかし、その後も在宅勤務を継続している企業は、様々な工夫や従業員の慣れなどにより、その効率が高まる傾向が見られます。先日、公益財団法人日本生産性本部が公表した「第4回 働く人の意識調査」の中の「自宅での勤務で効率が上がったか」という項目を見ると、その変化がよく分かります。



### ■効率が上がった+やや上がった

昨年5月 33.8% → 今年1月 54.5%

### ■効率が下がった+やや下がった

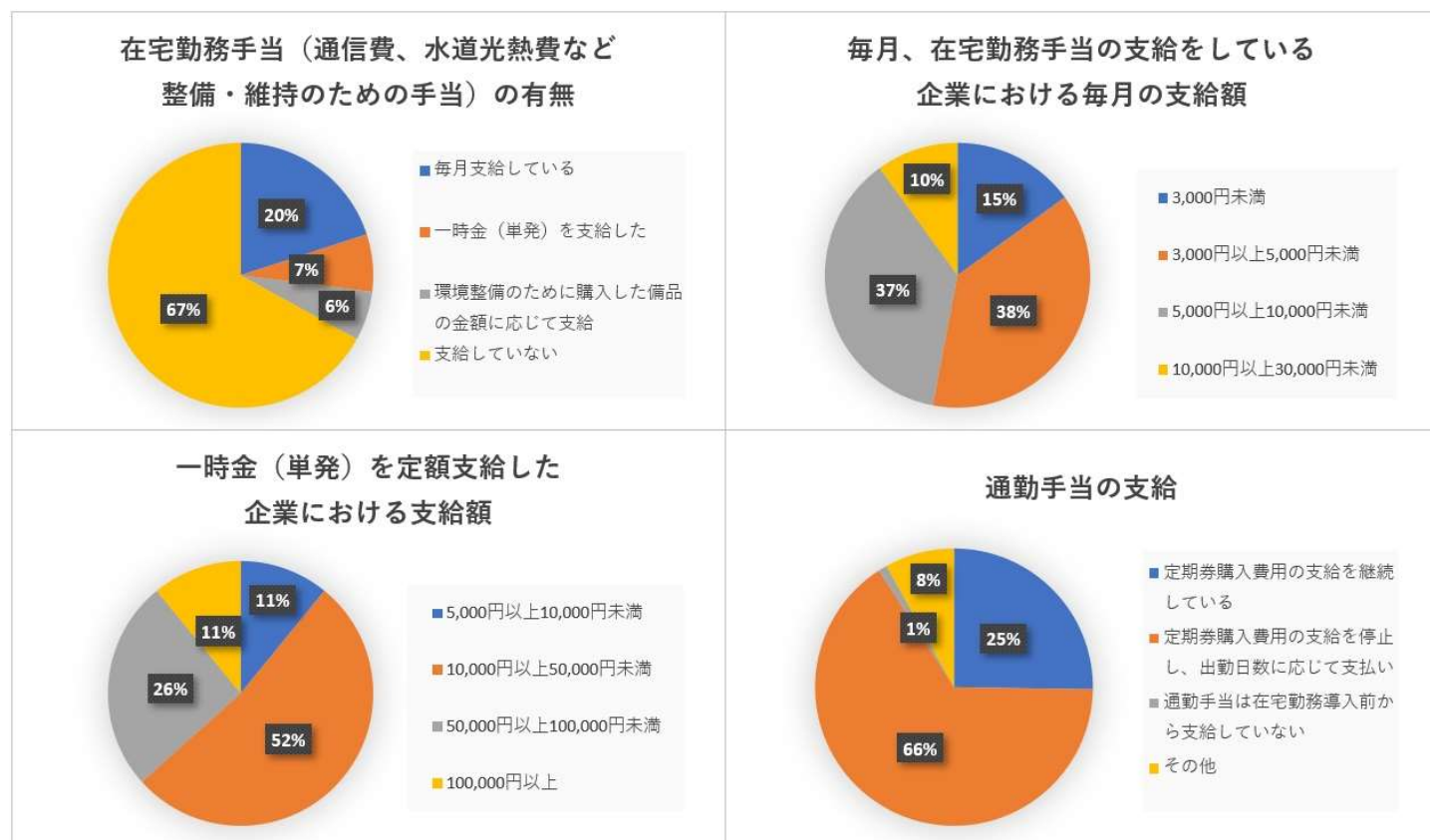
昨年5月 66.2% → 今年1月 45.4%

このようにこの半年で、在宅勤務における業務効率は大幅に改善しています。昨春の緊急避難的な在宅勤務では効率は落ちて当然。今後もしばらくはwith コロナとなるのは不可避の状況となっていますので、計画的な準備の下、効果的に在宅勤務を活用していきましょう。



# 在宅勤務者への手当支給や通勤費取扱いに関する調査結果

緊急事態宣言の発出で、再び、テレワークを強化する企業が増加すると予想されます。多くの企業ではテレワークを行う従業員への支援をどうしているのかは気になるところではないでしょうか。そこで本日はエンワールド・ジャパン株式会社が、外資系企業とグローバルにビジネスを展開する日系企業を対象に実施した「在宅勤務における企業の従業員サポート調査」(回答数：269社)の結果を見てみることにしましょう。



## ひらたコラム

家で時間を利用して、最近またタイ語を勉強しています。

20年ほど前に初めてタイへ行ったときに聞いた現地女性の話すタイ語のかわいらしさに惹かれて、タイポップスなどを経てタイ語の勉強を始めました。ゆったりやらなかったりの本当の牛歩なので、今はやっと超々日常会話と、少し文字が読めるような…というレベルですが、日本語とアルファベット以外の文字を認識できるようになったことは何だか特別な感じがします。

なお、大学時代に選択した第二外国語のドイツ語は当時も今もさっぱりです。なんなら英語も…。



発行／2021年1月29日 第105号  
 平研究所 代表・社会保険労務士 平田 さやか  
 733-0865 広島県広島市西区草津本町 9-18-201  
 TEL 082-530-2344 / FAX 082-553-0544  
 Mail info@tairaken95.com  
 URL http://tairaken95.com

